

# 大学生と農山漁村との連携事例



奈良女子大学

実施主体名：生活環境学部 文化情報学科  
生活文化学コース 青木ゼミ

担当窓口

生活環境学部 青木ゼミ

URL

[https://x.com/nwu\\_aokizemi](https://x.com/nwu_aokizemi)



## 活動内容

宇陀市旧菟田野町内において耕作放棄地（15a）の解消も兼ねて水稻栽培に取り組む。トイレの設置、栽培技術の指導など地域住民からの多大な協力を得ながら、年間約80名の学生が活動に参加している。離農を考えていた農業者も思いとどまり協力してくれるなど、地域活性化と教育要素を含めて次世代に繋がる活動を行っている。また、隣接する桜井市の農業者からも後継者問題などの相談も受けており、学生と一緒に力になることができればと思案中。



## きっかけ

全国初のオーガニックビレッジ宣言の町である宇陀市においても、農業者の高齢化に伴い年々耕作放棄地が増える中、少しでも耕作放棄地の解消に貢献できないかとの思いでゼミ生とともに活動を開始。耕作放棄地の所有者も、地域や学生のために活用したいと考えていたこと、バス停が比較的近くにあり学生も参加しやすい環境であることなど条件がそろったことも大きな要因だった。



## 展望

ボランティア活動として継続していく予定であるが、現地までの学生の交通費がネックとなっている。来年度以降も継続して生産・活動できるよう生産技術の安定化を図るとともに販路の確保や拡大を目指し、将来的には事業化を予定。特産物の創出や農産物を活かした商品開発、販路拡大など「農」を活かした産業の創出と活性化を目指す。



（野菜種まき作業）



（田植え作業）



（稲刈り作業 稲架掛け）